

「飛鳥・藤原の宮都の 世界遺産登録を目指して」

奈良県内に現在登録されている「古都奈良の文化財」「法隆寺地域の仏教建造物」「紀伊山地の霊場と参詣道」の3つの世界遺産に続いて「飛鳥・藤原の宮都」が世界遺産登録されると4つとなり日本で1番世界遺産登録数が多い都道府県となります。基調講演では、「飛鳥・藤原の宮都の世界遺産登録を目指して」と題して奈良大学教授の相原先生に文化財の保存と世界遺産登録を目指す意義をお話いただき、パネルディスカッションでは、「世界遺産登録に向けた機運醸成と、文化財資源を活用した観光・地域活性化への展望」をテーマに関係市村の観光協会関係者の方にお話ししていただきたいと考えています。

2026年

日時

3月28日(土)

13:30～16:30(予定)

会場

橿原市商工経済会館
(橿原市久米町652-2)



第1部

基調講演

相原 嘉之先生

(奈良大学 文学部 文化財学科教授)

第2部

パネルディスカッション

■ パネリスト

桜井市 高谷 浩一氏 (一般社団法人 桜井市観光協会 事務局長)

橿原市 松井 昌宏氏 (一般社団法人 橿原市観光協会 常務理事兼事務局長)

明日香村 上山 好庸氏 (一般社団法人 飛鳥観光協会 会長)

■ コーディネーター

相原 嘉之先生

入場無料

[要申込・先着順]

定員になり次第
受付終了

■主催:現代奈良協会(月刊奈良)、なら文化交流機構(月刊大和路ならら)、奈良新聞社 ■特別協賛:(株)長谷工コーポレーション
■協賛:(学)関西大学、(福)朱鳥会 ■後援:奈良県、桜井市、橿原市、明日香村、世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会(予定)

申込方法▶ 郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、を明記の上、ハガキまたは、FAXかEメールで以下までお送りください。

〒630-8686 奈良市法華寺町2-4

奈良新聞社 企画部「世界遺産登録応援シンポジウム」係

FAX 0742-32-2771

✉ planning@nara-np.co.jp

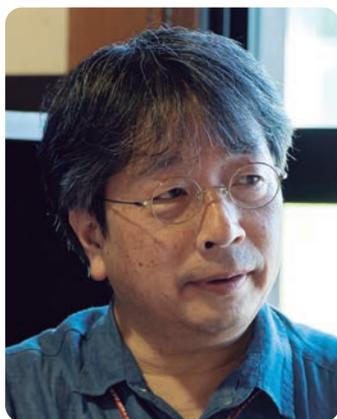
※先着順。席数に達した段階で受付を終了いたします。ご参加いただける方には、後日、参加証のハガキをお送りいたします。

※FAXやEメールの場合も「世界遺産登録応援シンポジウム」係を忘れずにご記入をお願いいたします。

お問い合わせ ☎0742-32-2112

出演者プロフィール

基調講演／コーディネーター



あいはら よしゆき
相原 嘉之先生

奈良大学 文学部 文化財学科教授

専門は日本考古学、文化財学で、明日香村文化財課に長年勤め発掘調査に携わった。

こだわりは、「史料と遺跡の融合」「考古学研究は現場から」。

趣味は旅行、おすすめの書籍は『日本書紀』。

著書に『飛鳥・藤原京と古代国家形成』（吉川弘文館）、『古代飛鳥の都市構造』（同）、『飛鳥・藤原の宮都を語る－「日本国」誕生の軌跡－』（同）ほか。

パネリスト

桜井市



たかたに こういち
高谷 浩一氏

一般社団法人 桜井市観光協会
事務局長

2019年民間企業退職後、桜井市観光協会入社した後、現在に至る。64歳。
協会の事務全般を統括するとともに、桜井市観光協会主催事業「日本書紀講座」「桜井市夏季大学」「わくわくドキドキ大和桜井の古墳探訪」などの企画・運営に携わる。

橿原市



まつい まさひろ
松井 昌宏氏

一般社団法人 橿原市観光協会
常務理事兼事務局長
橿原市役所 魅力創造部 副部長

■職歴
平成8年 橿原市役所 入庁（化学技術職）
令和3年 一般社団法人橿原市観光協会 事務局長
令和4年 一般社団法人橿原市観光協会 常務理事兼事務局長（現職）
令和7年 橿原市役所 魅力創造部 副部長（現職）

明日香村



うえやま よしのぶ
上山 好庸氏

一般社団法人 飛鳥観光協会 会長
写真家

1950年、明日香村生まれ。
公益社団法人日本写真家協会会員・JPS。奈良県美術人協会会員。
劇団「時空」・主宰。
1998年、村民らと共に劇団「時空」を立ち上げ、飛鳥時代をテーマにした創作劇を全国各地で上演。
これまで20作品を越える新作を上演している。
著書に写真集「四季明日香路」、「万葉明日香路」（光村推古書院）、別冊太陽「飛鳥」（平凡社）など。